

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			イベントなど、職員数が必要だと判断したときは、同法人内にある相談支援事業所の相談員へヘルプをお願いし、よりきめ細やかな対応ができるようにしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			法人HPで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	第三者による外部評価については、法人として行っておりません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			質の高い発達支援の提供のため、適切なアセスメントを行い、子どもの特性を踏まえた総合的な支援を目指し、児童発達支援ガイドラインの中の「5領域の支援」とのつながりを明記した支援計画の作成を行っています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			相談支援事業所・学校・放デイ事業所・医療を含めた担当者会議を適時開催し、情報共有を行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在、医療的ケア時が必要な方の受入れはありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相談支援事業所を中心に担当者連絡会議を行い、情報共有をおこなっています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要に応じて、在学中の職場実習の見学など、利用者様の御様子を確認しながら、相談支援事業所を中心に、担当者連絡会議が行われ、放デイから情報の提供を行い、スムーズな移行を心掛けています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			地域の公園や公民館での活動が多いため、地域の子どもたちと、鬼ごっこや遊具遊び・工作等交流する場面が見られます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			宮城東部自立支援協議会へ参加し「きょうだい児」支援を行っています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		電話相談や面談を随時行っています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		当事業所の保護者会については、ご家族の御希望がないため行っておりません。その代替として、宮城東部地域自立支援協議会きょうだい児支援部会に職員も参加し保護者同士の連携や悩みごとの相談等の機会を設け、参加を促進しています。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			必要な場合は、各市町村や担当相談支援事業所に報告し、迅速に対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、かりん通信を発行しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			地域ボランティアの方や高校生を御招待しイベントを開催したり、地域の音楽祭や福祉事業所の夏祭りなどに参加しています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各マニュアルについては、施設に掲示しています。また保護者様には、契約時に御説明させていただいています。一年に1回、3月に、「災害がおきたときの避難について」と言う旨のプリントを配布し周知を行っております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年1回避難訓練及び防災教育企画を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		現在のところ、身体拘束についての事例はありません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			食物アレルギー対応を行っています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			月1回虐待防止部会の中で、事例について話し合いをおこなっています。